

社会人 リカレント 教育講座

加速する社会変化に 必要な「学び」を！

公立諏訪東京理科大学では地元企業の皆様に、社会の変化に対応する力を身に付ける、リスキングの場を提供します。

社会人向け

講座名

データサイエンス・AI人材リテラシー教育講座

デジタル時代におけるビジネスの競争力を維持し、成長するためには、数理、データサイエンス、AIなどの基礎知識が欠かせません。これらのスキルを習得し、また、人間中心の適切な判断力を養い、AIを有効に活用することで、変化の激しいデジタル社会においても企業や社員の目標達成に向けて効果的に前進することができます。



※2科目の修了要件を満たした場合、本講座の修了証を授与します。

対象

社会人

PC (Microsoft Office等が入った)をお持ちの方
一般的なコンピュータスキル (Word, Excel等)がある方

定員

15名

開講日時

開講
場所

公立諏訪東京理科大学 (長野県茅野市豊平5000-1)
及びオンデマンド講座

受講
費用

20,000円 (2科目)

申込
方法

こちらよりお申込ください。

<https://forms.gle/UsYugztXXyGQ4H5PA>

※受講費用の納入方法については、受講が決定した方に別途ご案内します。



申込
期間

2024年5月1日(水)~17日(金)

| 科目名 | 回 | 日時 | 講座内容 |
|------------------------------|--------------|-------------------------|-----------------|
| 社会における データ・AI利活 用と情報倫理 | 第1・2回 | 6/1(土) 13:00~16:30 | ガイダンス および講義 |
| | 第3回~ 第12回 | 各回100分 | オンデマンド 講座 |
| | 第13・14回 | 8/24(土) 13:00~16:30 | 最終講義、 理解度テスト |
| ビジネスパー ソンに必要なデ ータ活用術 | 第1・2回 | 9/21(土) 13:00~16:30 | ガイダンス および講義 |
| | 第3回~ 第12回 | 各回100分 | オンデマンド 講座 |
| | 第13・14回 | 12/14(土) 13:00~16:30 | 最終講義、 理解度テスト |

詳細は裏面をご覧ください。

申込み・問い合わせ

公立諏訪東京理科大学 生涯学習センター

E-mail : shougai@admin.sus.ac.jp

TEL : 0266-73-1345

〒391-0292 長野県茅野市豊平5000番地1



講座名

データサイエンス・AI人材リテラシー教育講座

※オンデマンド講座の実施日は動画のアップロードされる日となります。何度でも見返すことが可能です。

※修了要件を満たさずに不合格となった場合も翌年度に限り再度受講可能です。(受講費用免除)

| ■科目名:社会におけるデータ・AI利活用と情報倫理 | | | ■担当講師:三沢 正(公立諏訪東京理科大学 特任教授) | |
|---------------------------|----------|-------------------------|-----------------------------|--|
| 回 | 実施場所 | 実施日※ | テーマ | 概要 |
| 第1回 | 本学 | 6月 1日(土) 13:00~16:30 | ガイダンス、イントロダクション | ガイダンスでは授業の進行方法、学習システムの使用法、小テストの提出方法などを説明、またイントロダクションとしてデジタル人材不足、データ・AI教育の必要性などをデータに基づき解説し、この講座の意義などの説明を行う |
| 第2回 | | | 社会で起きている変化、活用されているデータ | 第2回~6回で、文部科学省数理解・データサイエンス・AI(リテラシーレベル)対応教材をベースに解説。第2回では、社会で起きている変化を知り、数理解・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解し、AIを活用した新しいビジネス/サービスを知る、またどんなデータが集められ、どう活用されているかを知る |
| 第3回 | オンデマンド講座 | 6月 8日(土) | データ・AI活用の領域・技術・現場・動向 | さまざまな領域でデータ・AIが活用されていることを知る、また、データ・AIを活用するために使われている技術の概要、生まれる価値、最新動向を知る |
| 第4回 | オンデマンド講座 | 6月15日(土) | データリテラシー(読む・説明する・扱う) | データを適切に読み解く力を養う、データを適切に説明する力を養う、データを扱うための力を養う |
| 第5回 | オンデマンド講座 | 6月22日(土) | データ・AI利活用における留意事項 | データ・AIを利活用する上で知っておくべきこと(データを取り巻く国際的な動き、モラル、倫理、リスクなど) |
| 第6回 | オンデマンド講座 | 6月29日(土) | AI基礎技術解説(画像処理、認識、深層学習) | 画像解析(画像の基礎知識、フィルタリング、認識、深層学習)、これにより、深層学習の基礎を学び、次回以降のAI関連の授業の準備を行う |
| 第7回 | オンデマンド講座 | 7月 6日(土) | データ・AI応用例紹介① | 第7回~8回は研究室あるいは授業で実施したデータ・AI応用例の紹介となる。第7回は観光DXのための観光DX技術動向分析と機械学習・AIなどによるデータ分析、またXRによるメタバース開発事例を紹介 |
| 第8回 | オンデマンド講座 | 7月13日(土) | データ・AI応用例紹介② | 製造現場等に応用可能な深層学習を使った欠陥検出システムを紹介 |
| 第9回 | オンデマンド講座 | 7月20日(土) | 生成AIなどの最新技術活用 | 生成AIの応用例、活用方法、留意事項などを解説 |
| 第10回 | オンデマンド講座 | 7月27日(土) | AI時代の法律・倫理① | 第10回~12回ではデータ・AIを対象とした法律・倫理の教科書を使い、データ・AI時代の法律・倫理を学ぶ ①著作権、特許、データ利活用 |
| 第11回 | オンデマンド講座 | 8月 3日(土) | AI時代の法律・倫理② | ②不正競争防止法、個人情報保護法、独占禁止法 |
| 第12回 | オンデマンド講座 | 8月17日(土) | AI時代の法律・倫理③ | ③AI倫理とガバナンス |
| 第13回 | 本学 | 8月24日(土) 13:00~16:30 | 全体まとめ・復習 | 今までの内容の重要項目を振り返り、復習を行う |
| 第14回 | | | テスト | 理解度テストを行う |

| ■科目名:ビジネスパーソンに必要なデータ活用術 | | | ■担当講師:奥原 正夫(公立諏訪東京理科大学 特任教授) | |
|-------------------------|----------|--------------------------|------------------------------|---|
| 回 | 実施場所 | 実施日※ | テーマ | 概要 |
| 第1回 | 本学 | 9月21日(土) 13:00~16:30 | ガイダンス、イントロダクション | 授業の進行方法、学習システムの使用法、小テストの提出方法などを説明する |
| 第2回 | | | ビジネスパーソンがデータを活用して成果を出すためには | 成果を出すための5つのスキルと問題解決と課題達成におけるデータの活用と分析について説明する |
| 第3回 | オンデマンド講座 | 9月28日(土) | データ分析の基礎知識 | データ分析のための基礎知識として、統計学の概要を説明する |
| 第4回 | オンデマンド講座 | 10月 5日(土) | 統計量によるデータの要約 | 採取したデータを統計量としてまとめる考え方と方法について説明する |
| 第5回 | オンデマンド講座 | 10月12日(土) | グラフによるデータの視覚化 | 採取したデータの視覚化としてのグラフについて作成方法と情報の読み取りについて説明する |
| 第6回 | オンデマンド講座 | 10月19日(土) | 確からしさを測る測度 | 確率と確率分布、期待値と分散、日常でよく使われる正規分布の取り扱いについて説明する |
| 第7回 | オンデマンド講座 | 10月26日(土) | 統計的推測の基礎 | 推測統計学の基礎となる概念について学ぶ。母集団とサンプル、正規分布、二項分布、ポアソン分布についてその利用方法について説明する |
| 第8回 | オンデマンド講座 | 11月 2日(土) | データの収集方法 | 実験による方法と実験計画法、調査による方法とアンケート調査について説明する |
| 第9回 | オンデマンド講座 | 11月 9日(土) | 誤る確率を担保した意思決定方法(1) | 仮説検定と推定、母平均の推測、母平均の差の推測について説明する |
| 第10回 | オンデマンド講座 | 11月16日(土) | 誤る確率を担保した意思決定方法(2) | 母分散の推測、母分散比の推測について説明する |
| 第11回 | オンデマンド講座 | 11月30日(土) | 予測と制御に役立つ方法(1) | 結果系の値を一つの要因系の値で説明する単回帰分析について説明する |
| 第12回 | オンデマンド講座 | 12月 7日(土) | 予測と制御に役立つ方法(2) | 結果系の値を複数の要因系の値で説明する重回帰分析について説明する |
| 第13回 | 本学 | 12月14日(土) 13:00~16:30 | 全体まとめ | ビジネスパーソンがデータを活用して成果を出すためのまとめを行う |
| 第14回 | | | テスト | 理解度テストを行う |